



# 子供の広場

昨年11月の税を知る週間に「税に関する高校生の作文」が南国税務署管内で82通応募され、5人が南国税務署長賞を受賞しました、その中の一人、福岡さんの作品を紹介します。



清和女子高校 1年  
福岡真由さん  
(大浦)

## 税金

税金と一言に言っても、消費税、自動車税、酒税、タバコ税などたくさんある。私もまだくわしいことは知らないけれど、親が税務署に払いに行ったり、給料などから直接払っていたりするのを見たことがある。

税金にはいろいろな使いみちがあるけれど、いちばん私たちに身近なものは、道路や公園などの施設がこの親が払った税金でつくられている。税金は親だけが払っているのではない。私たちも買い物をしたとき、3割の税金がかかっている。この3割は高いかもしれないし、安いかもしれない。しかし、日ごろ通っているこの道が税金でつくられているのでは安いかもしれない。ドライブなどに行くとき『この道はガソリン税でつくられた道路です』と書かれた看板を見ることがある。

「国会などでよくもめていた消費税ですが、その内容まではあまり知りませんでした。でも、この作文を書いたことで知らなかった税金のことが少しはわかり、消費税なんか必要なものだと思うようになりました」

「この道はガソリン税でつくられた道なのか」と通りすがりにそのぐらいしか考えたことがなかった。

消費税が導入されるようになってもう四年ぐらいたった。財布の中には、一円玉、十円玉が増えた。私もはじめのころは「消費税などなくてもいいんじゃない。一円玉が増えてしょうがない。この3割は何に使われているのだろうか」と思っていた。しかしこれがないとだんだん困ってくるだろうと思う。これから先の日本は、老人の増加により、医療費などにこの税が生かされてくると思う。必要なもの、あたりまえなものだ。そして老人増加に対して、若者の減少などもあり税金を払うものが減っている。もし私たちが年をとったときのことを考えると、税金はなくてはならないものだろう。

## CLUB くらぶ



### 香南中 女子 バスケットボール部

現在総勢二十五人と大所帯の香南中女子バスケットボール部。四月末にある県の春季大会で、一つでも多く勝てるよう、毎日放課後練習をしています。



一度教えてあげたらあとは自主的に練習をします。みんな頑張ってますよ。残念なのは、練習の場所と時間が足りないことです。

バスケットに限らず、やるからには好きになってもらいたいです。やるときはやる、休むときは休むというメリハリをつけた練習ができればいいですね。

(顧問の竹内先生)

しんどいときもあるけど、みんながいるから、協力して最後まであきらめず、試合に勝てるように頑張っています。バスケット部に入って友達との関係が深くなりました。卒業するまで続けます。

(キャプテンの萩野尚さん)